

事業番号	02 02 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分）		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検	
事業名	情報システム推進事業	部局	企画振興部	課・室	デジタルインフラ整備室
		実施期間	S44 ~	E-mail	infosys@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	3-7 先端技術の積極的な活用・導入				

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】
	○行政事務の電子化が進む一方、情報システムやネットワークに対する不正アクセスや標的型攻撃といった手段の巧妙化など、情報資産に対するリスクが年々高まっている。こうした中、情報漏えい、システム障害などの問題は行政への信頼を揺るがしかねないため、ハード、ソフト両面での情報セキュリティ対策を実施。また、マイナンバーを利用したオンラインの情報連携運用が平成29年7月から開始されたことに伴い、マイナンバー系、インターネット系及び行政情報系の各ネットワークの分離や自治体情報セキュリティクラウドの構築など、情報セキュリティ強化対策を実施。 ○ICTを活用して“しごと改革”を推進するため、平成26年度から「スマート県庁推進事業」を実施。令和2年度からは既存業務の抜本的見直しと一体となったデジタルインフラの整備、市町村との共同調達を盛り込んだ「スマート自治体推進事業」を実施
	【目指す姿】
	・県が保有する情報資産を様々な脅威から守り、適切に維持管理するため、職員の情報セキュリティに対する意識を一層高めるとともに、高度で信頼できる情報セキュリティ環境を実現する。 ・ICTを活用して、しごと改革(しごとの質と生産性の向上)を推進し、職員のワークライフバランスの充実を図るとともに、業務の効率化を通じた県民サービスの向上を図る。
	【実施内容】
	・情報資産に対するリスクが年々高まっている中、情報漏えい、システム障害などを防ぐためソフト、ハード両面での情報セキュリティ対策(情報セキュリティ研修、自治体情報セキュリティクラウド運用)を実施 ・しごと改革(しごとの質と生産性の向上)推進・県民サービス向上のため、ICTを活用した職員の業務環境整備に着手(R4.7稼働予定)。また、RPAを活用した業務自動化を引き続き促進

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	情報セキュリティ事故件数	件	0	2	↓	7	↓	0	未達成
2	情報セキュリティ研修受講率	%	98.86	94.3	↓	94.51	↑	99	未達成
3	RPA適用業務数(累計)	業務	30	40	↑	70	↑	100	未達成
4									
5									

区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	R3年度
事業コスト	前年度繰越額	0	0	0
	当初予算額	217,988	518,557	3,733,099
	補正予算額	-4,541	-872	-359,399
	合計(A)	213,447	517,685	3,373,700
	うち一般財源	211,447	328,944	3,341,700
決算額(B)		207,250	528,402	3,366,381
職員数(人)		5.1	5.6	5.6

成果指標及び目標値の設定理由	1.日頃からの情報セキュリティ対策の取組の効果を示す指標として設定 2.職員の情報セキュリティに対する意識向上の取組状況を示す指標として設定 3.スマート自治体推進の取組に係る進捗状況の指標として設定
----------------	--

達成状況の分析	1.メールに関するインシデントが多く発生した。(5件) 2.前年度より改善したものの、コロナ対応業務で受講時間が取れなかった部局があった。 3.前年度より適用業務数は大きく増加したものの、コロナ対応業務等で研修や相談会へ参加する時間が取れなかった部局があった。
---------	--

主な取組	①電子計算機室の適切な維持管理 県が保有するサーバ等機器が稼働している電子計算機室の維持管理 ②情報セキュリティの確保 情報セキュリティポリシーに基づき、高度なセキュリティ環境を構築 ・情報セキュリティ研修(オンライン形式、全職員受講) ・情報セキュリティ体制強化(アドバイザー設置) ・次期自治体情報セキュリティクラウドの構築 ③スマート自治体の積極的な推進 ICTを活用した「しごと改革」に向けたスマート自治体の取組推進 ・次期情報システムの構築(円滑にテレワークを行えるセキュリティレベルの高い情報通信システムの整備、職員のコミュニケーションツールの導入、庁内会議室等の無線LAN環境の整備) ・RPA活用推進(70業務導入) ④自治体情報セキュリティクラウドによるセキュリティ対策の強化 県・市町村が協力して高度なセキュリティ対策としてのセキュリティクラウドを構築・運用 ・R4.7更新に向けた次期セキュリティクラウドの構築
------	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 情報セキュリティインシデントの未然防止のため、職員の意識の維持向上を図る必要がある。 ICTを活用したしごと改革を一層推進し、業務生産性向上を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員研修の充実、メール誤送信防止の仕組みの導入 ICT利用環境の整備(次期情報システムの構築(R4.7稼働予定))

事業名	情報システム推進事業	部局	企画振興部	課・室	デジタルインフラ整備室
-----	------------	----	-------	-----	-------------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	電子計算組織運営事業費	9,506 千円	149,873 千円	4,422 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	電子計算組織運営事業	委託	電子計算機室の適切な運用管理 ・電子計算装置空調設備保守 ・入退出管理システムの運用管理	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	セキュリティ対策事業費	19,777 千円	21,313 千円	20,584 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	セキュリティ対策事業	直接	情報セキュリティポリシーに基づく高度なセキュリティ環境を実現 ・職員向け情報セキュリティ研修等の開催(約7,600人受講) ・ファイアウォール等による不正アクセスの防止(不正アクセス件数0件) ・ウイルス対策ソフトによるコンピュータウイルス感染の防止(ウイルス感染件数0件) ・最高情報セキュリティアドバイザーの設置(1名)	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	行政情報化推進事業費	102,236 千円	278,890 千円	3,223,341 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	行政情報化推進事業	直接	(スマート自治体推進) ・タブレット端末の活用 ・サテライトオフィス(計13箇所) ・テレビ会議及びペーパーレス会議(本庁・2合庁) ・RPA(ロボットによる業務の自動化)70業務適用 ・次期情報システムの構築(円滑にテレワークを行えるセキュリティレベルの高い情報通信システムの整備、職員のコミュニケーションツールの導入、庁内会議室等の無線LAN環境の整備)	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	自治体情報セキュリティクラウド整備事業費	75,731 千円	78,326 千円	76,932 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	自治体情報セキュリティクラウド整備事業	委託	長野県自治体情報セキュリティクラウドの運用管理(セキュリティ強化機器等の整備、保守) 委託先:㈱電算	
2	第2期自治体情報セキュリティクラウド整備事業	委託	R4.7に更新となる第2期長野県自治体情報セキュリティクラウドの構築 委託先:㈱電算	

事業名	情報システム推進事業	部局	企画振興部	課・室	デジタルインフラ整備室
-----	------------	----	-------	-----	-------------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
5	防災情報システム整備事業費	0 千円	0 千円	41,102 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	防災情報システム整備事業	委託	防災情報システムの改修 委託先:東日本電信電話株